

入院のしおり

HOSPITALIZATION



社会医療法人恵愛会
大分中村病院

〒870-0044 大分市舞鶴町一丁目4番1号

<お問い合わせ>


TEL 097-536-5050



公式
ホームページ



360°
バーチャルビュー

 社会医療法人恵愛会
大分中村病院



病気だけでなく 本気で、 人間と向き合う。

私たち大分中村病院は、日本に先駆けて
本格的な医学的リハビリテーションを行う病院として、誕生しました。
「日本パラリンピックの父」と呼ばれ、障がい者の社会復帰に
一生を捧げた故・中村裕が目指したのは、
病気や怪我を治すだけでなく、患者さんが再び明るい心を取り戻して、
家庭や社会に戻っていく。そんな医療です。
設立から数十年。地域に先駆けて救急外来を始め、
診療科目を増やし、幅広い医療を提供するいまも、
その志は私たちに受け継がれています。
ラテン語にルーツを持つ「リハビリテーション」とは本来、
再び、取り戻す、ということ。
救急からリハビリまで行う私たちだからこそ、
患者さんが生き生きとした生活をもう一度、取り戻すことのできるよう、
病気や怪我に対処するだけでなく、どこまでも人間と向き合いつづけます。

目次

入院にあたって

入院手続きについて	6
入院生活に必要な物	7
病室のご案内	8

入院中の過ごし方

入院中の生活について	10
安心・安全な入院生活のために	13
入院生活のお願い	16
禁止行為について	17

退院について

退院までの流れ	18
入院費用のお支払い	18
概算費用	19
診断書・証明書の申し込み	19

院内のご案内

フロアマップ	20
当院へのアクセス・駐車場のご案内	22

大分中村病院における患者の権利

1.【良質な医療を受ける権利】

患者さんは差別なく良質かつ適切な医療を受ける権利があります。

2.【選択の自由の権利】

患者さんは、医療を自由に選択し変更する権利、また、いかなる治療段階においても他院の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。

3.【自己決定の権利】

患者さんは、自分自身に関わる自由な決定を行うための自己決定の権利があります。医学研究・医学教育に参加することを拒否する権利があります。

4.【意識のない患者さん】

患者さんが意識不明の場合、法律上の権限を有する代理人からインフォームドコンセントを得たうえで治療を受ける権利があります。代理人がおらず緊急性を要する場合には、患者さんの同意があるものと推定して治療を受ける権利があります。

5.【法律上の制限行為能力者の患者さん】

患者さんが未成年あるいは法律上の制限行為能力者の場合、法律上の権限を有する代理人の同意が必要ですが、患者さんの能力が許す限り、その意思決定に関与する権利があります。また、法律上の制限行為能力者の患者さんが合理的な判断をし得る場合、代理人への情報開示を禁止する権利があります。

6.【患者さんの意思に反する処置】

患者さんの意思に反する検査や治療は、特別に法律が認めるか、医の倫理の諸原則に合致した場合にのみ例外的に行われます。

7.【情報に対する権利】

患者さんは、医療上の記録に含まれる自己の情報を知る権利、医学的事実を含む健康状態に関する説明を受ける権利があります。例外的にその情報が患者さん自身の生命・健康に危険をもたらす恐れがある場合は除きます。また、必要があれば自分に代わって情報を受ける人を選択する権利があります。

8.【守秘義務に対する権利】

患者さんの健康状態・症状・診断・予後および治療について個人を特定しうるあらゆる情報、ならびにその他の個人の全ての情報は、死後を含めて守られます。また、個人を特定しうるあらゆるデータおよび細胞・組織・臓器などは保護され、適切に保管されます。

9.【健康教育を受ける権利】

患者さんは、健康的なライフスタイルのための教育や、疾病の予防・早期発見についての教育を受ける権利があります。

10.【尊厳に対する権利】

患者さんは、自身の尊厳が守られる権利、苦痛を緩和される権利、人間的な終末期ケアを受ける権利があります。患者さんの尊厳とプライバシーが守られることは、医療と医学教育の場において常に尊重されます。

11.【宗教的支援に対する権利】

患者さんは、信仰する宗教の精神的・道徳的慰問を受けるか受けないかを定める権利があります。

患者さんへのお願い

医療従事者が皆様とより良い人間関係を築けるようご協力をお願いします。

1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さん自身です。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。
2. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝え下さい。
3. 医療従事者の説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。どうしても納得できない場合は他の病院・他の医師に意見を求めることをお勧めします。
4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安静・安全及び職員の安全を損なわないように定められた規則・法令をお守り下さい。
5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり様々な危険を伴います。意図せざる結果が生じる可能性をご理解下さい。
6. 患者本位の医療の実現のため過剰な投薬や治療期間終了後の不必要な入院等を避けることにご協力頂くと共に医療の現状をご理解下さい。
7. 当院は臨床研修病院として卒後研修教育を担っております。厳重な監督の下に研修を行っておりますのでご理解・ご協力をお願いします。
8. 当院は医学生、看護学生及び医療技術学生等の臨床実習機関でもあります。それら実習生が厳重な監督の下に見学・実習・研修に何う際には、ご理解とご協力をお願いします。

子ども患者さんの権利と責務

1.【良質な医療を受ける権利】

あなたは、いつでもひとりの人間として大切にされ、どのような時にもあなたのことを一番に考えた医療を受けることができます。

あなたの病気が良くなるように、あなたの体や気持ちのことを伝えてください。

2.【医療を知る権利】

あなたは、病気のことや病気を治していく方法について、わかりやすい言葉や絵を使って教えてもらうことができます。

十分に説明してもらったあと、わからないことや不安なことがあれば、ご家族や、病院の先生、看護師さんに聞いたり、話したりすることができます。

3.【医療を選択する権利】

あなたは、病気を治す方法について選ぶことができます。他の意見を聞くこと、治療を断わること、病院を変えることなどを決めることができます。

4.【個人情報保護を受ける権利】

あなたは、他のひとに知られたくないことがあれば、家族や病院のひとに伝えることで秘密にすることができます。

5.【よりよい療養生活を過ごすための責務】

あなたが医療を受けている時、あなたとあなたの周りの人たちが気持ちよく過ごせるように、病院で決められている約束を守ってください。

輸血拒否に対する当院の方針

1. 当院の責務は、まず、第一に患者さんの健康と生命をお守りすることです。患者さんの生命に問題が生じない限りは、全ての患者さんの宗教・信仰の自由を尊重いたします。
2. 輸血が必要となる可能性が高い状況で、なお無輸血を希望される患者さんに対しては、転院をお勧めしております。
3. また、輸血を行う際はできる限り事前にご説明しますが、救急搬送されてきた場合や予期せぬ病状急変など、緊急の際には事前に十分な説明なく輸血を行わざるをえない場合もあります。加えて、児童(18歳未満の未成年者)に対し輸血が救命に必要な場合には、親権者の同意が得られずとも輸血を行います。
4. ご理解・ご協力のほどお願い致します。

多様な性の尊重について

1. 入院環境のご不安やお悩みなど、ご入院前に下記へご相談ください。
2. 相談窓口：患者相談窓口(1階 医事課受付横)

個人情報保護方針に係る事項

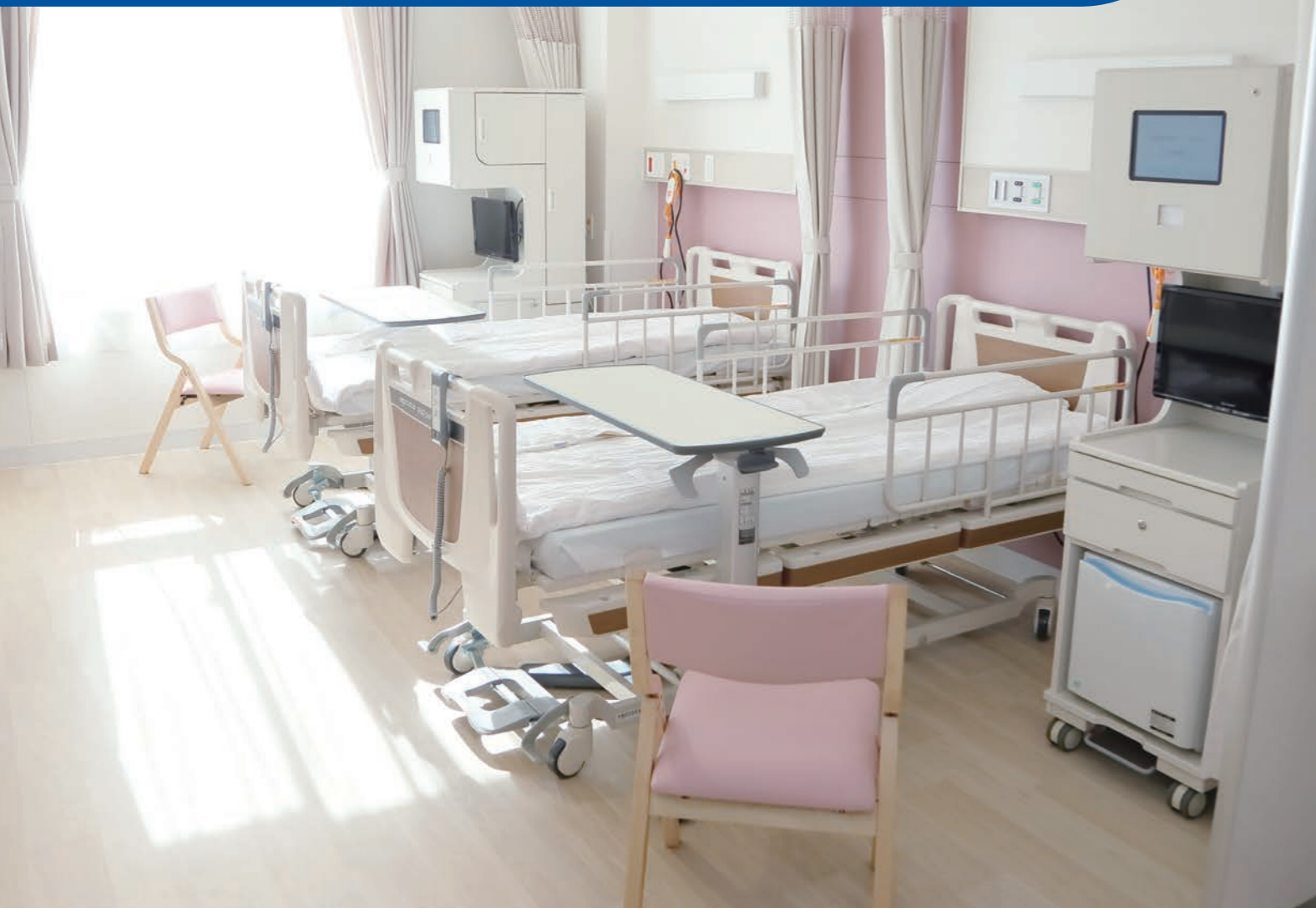
1. 患者さんの意志と権利を尊重し、常に適切な治療を受けられるよう努める
2. 個人情報の収集及び提供について適切な運用を行う
3. 定期的に委員会を設置し個人情報の管理、漏洩の予防措置を継続的に講じる
4. 個人情報に関する法令・内規の遵守に努める

当院は、日頃より患者さん主体の誠実な医療に努め、世界標準の医療提供を志しております。患者さんの病状に応じ迅速かつ適切な医療の提供をさせていただく為には、患者さんご自身の状態(情報)を速やかに収集し、診療録や情報機器等で保管管理しておく必要がございます。ここでいう患者さんご自身の情報とは、氏名・生年月日・住所・連絡先をはじめ、医師・看護等職員による診療内容の要約や諸記録から検査データ、エックス線写真、特定の手術に対するビデオ録画、ファイバースコープによる患部の撮影、患部の写真撮影などがございます。

当院ではこれらの情報をご本人以外の第三者に提供する場合、患者さんご本人又はご本人が定めた代理の方の同意書を頂く事を原則としておりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。尚、当院で主として患者さんの情報を取り扱うコンピューターは当病院内専用で外部からの不正アクセスができない仕組みとなっております。

詳細についてはホームページをご覧ください。





入院手続きについて

入院予約をされた方は、指定の時間に1階総合受付にお越しください。

入院手続きに必要な物 ※はお持ちの方

- マイナンバーカード（健康保険証）
- 診察券
- ※その他保険証（公費医療証や介護保険証など）

- 当院からお渡しした書類（入院誓約書等）にご記入のうえ提出してください。
- 交通事故、自費等の場合は、早めに支払方法などをご相談ください。
- 入院予約されている方で、入院出来ない場合は、診療時間内に病院代表電話までお早目にご連絡ください。

病院代表電話：097-536-5050

入院生活に必要な物

お持ち込みいただくもの全てに名前の記載をお願いいたします。
 なお、病衣や洗面・洗髪用具につきましては、「入院セット」の利用をおすすめしています。

入院セットのご紹介

当院では、入院時に必要な衣類・タオル・日用品・紙おむつを定額料金でご利用いただける「入院セット」を取り扱っております。入院の準備や補充、衣類・タオルのお洗濯などの負担が軽減されます。

詳しい内容・料金等につきましては、ホームページをご覧ください。



入院セット例 ▼



洗面・洗髪用具 ※必要な方のみ

- 洗面器
- タオル
- バスタオル（必要時）
- シャンプー、石鹸
- くし
- 髭剃り
- 歯磨用品、義歯ケース（入れ歯洗浄剤） など

食食用具 ※必要な方のみ

- スプーン、フォーク
- コップ（プラスチックのもの）
- ストロー、らくのみ
- 食食用エプロン など

衣類

- 寝巻、パジャマ
- 下着
- リハビリに適した靴（P14参照） など

紙おむつの持ち込みはできませんので、必要な方は必ず入院セットをお申込みください。
 おしりふきのご用意はありますのでご持参不要です。

その他

- 現在服用中のお薬・お薬手帳
- マスク、ティッシュペーパー
- イヤホン
- 室内履物（すべりにくい靴タイプのもの）
- 洗濯用洗剤
- その他日常生活に必要なもの

※ケトルやストーブなど消費電力が大きな電気製品は火災の原因になりますので持込を禁止しております。
 館内はエアコンが常時稼働しております。また、熱湯は給茶機で入れることが可能です。

床頭台のスペースに限りがありますので、入院に持ち込むお荷物は最小限にさせていただきますようお願いいたします。

入院中の過ごし方

入院中の生活について

より快適な入院生活をお過ごしいただくために、患者さんが治療に専念できる環境づくりをすすめています。

1日のスケジュール



※睡眠を十分お取りいただくため、消灯時間をお守りください。

食事

🕒 朝食 8:00~

🕒 昼食 12:00~

🕒 夕食 18:00~

※食事時間は若干前後する場合があります。

- アレルギーに関する聞き取り調査を行っています。
- 病状によっては治療食となりますので、飲食物の持ち込みは看護師にご相談ください。
- お食事はデイルームでもご利用いただけます。(医師の許可が必要です)
※感染状況によりデイルームの使用は制限させていただく場合がございます。
- 同室の方への差し入れはご遠慮ください。



朝食例
米飯200g / 味噌汁(さといも) / ひじきの煮物 / カルシウムふりかけ / 牛乳



昼食例
米飯200g / 鶏肉と里芋の煮物 / 茶碗蒸し / キャベツとツナの和え物



夕食例
米飯200g / 魚の塩焼き / 根菜の煮物 / 小松菜の胡麻和え / 果物(パイナップル)

デイルーム

各階にあるデイルームはお食事の際にご利用いただけます。

デイルーム 利用時間 6:00~22:00



給茶機・自動販売機

給茶機・自動販売機は各階のデイルームに設置しております。
※熱湯を入れる場合は給茶機をご利用ください。

給茶機 利用時間 6:00~22:00



洗濯

洗濯機と乾燥機は各階のデイルームに設置しております。
紛失を防ぐため、洗濯物には必ず名前をフルネームでお書きください。万一紛失することがありましても、当院では一切責任を負いかねます。

- 洗濯機は1回100円でご利用になれます。
- 乾燥機は30分間100円でご利用になれます。

洗濯機・乾燥機 利用時間 6:00~20:00



※稼働後には投入したお金を返金できませんのでご注意ください。
※消灯時間(22:00)以降のご使用は、他の患者さんのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

入浴

各病棟に浴室があります。(シャワー室、介助浴室、機械浴室、シャワー介助浴室)
詳細はオリエンテーション時にご確認ください。

利用時間 9:00~21:00

※15:00~16:00を除く。
※日・祝日は病棟の規定に従ってください。



理容

月1回、当院に理・美容師が訪問しますので、ご希望の方はスタッフステーションまでお申し付けください。メニュー・金額はHPをご覧ください。
※具体的な各月の日程は病棟にてご案内しております。

日時 第3木曜 13:00~

● 面会および荷物の受け渡しについて

状況により変更があるため、詳細はホームページをご確認ください。



外出・外泊

必ず医師の許可が必要です。

届出用紙に理由や日時の記載が必要ですので、事前に医師・看護師にご相談ください。

セキュリティについて

防犯上、病棟への出入りにはセキュリティドアを設けております。

出入りを希望される方は、スタッフステーションまでお声掛けいただくか、インターホンにてお知らせください。



付き添い

原則として認めていません。

医師が必要と認めた場合のみ病院長が許可いたします。希望される方は、医師・看護師にご相談ください。

※付き添いの方への寝具、食事、浴室の提供はございません。ご了承ください。

入院中の患者さんへの連絡

入院中の患者さんへの電話の取り次ぎはできません。

避難経路(非常口)

事前に病棟の避難経路(非常口)を確認してください。

- 地震や火災などの災害や、停電といった非常時は、職員の指示に従ってください。
- 非常時には電気や水の使用制限、急な病室移動、転院、退院、または医療制限等をさせていただく場合がございます。ご了承ください。

他医療機関の受診

- 入院中の他医療機関への受診は原則禁止です。ご家族が薬のみ取りに行く場合も同様です。
- 目薬など他医療機関で処方された薬剤でも、当院で処方可能なものはこちらで処方することができます。どうしても必要な場合は、医師または看護師にお申し出ください。

Wi-Fiの利用について

全館にてWi-Fiがご利用いただけます。利用規約に同意いただける方のみのご利用になります。(無料)
詳細はホームページをご確認ください。

ネットワーク名(SSID) Guest-Free パスワード onh5365050

※設定や技術的な質問についてはお受けすることは出来ませんので、ご注意ください。



安心・安全な入院生活のために

安心安全な医療を提供するため、患者さんのご理解・ご協力をお願いします。

医療安全管理のための基本的な考えや緊急時の対応については、ホームページでご確認いただけます。

1 お名前の確認

病院には同姓や似たお名前の方がたくさんいらっしゃいます。

間違いを防ぐために患者さんにお名前をフルネーム(姓名)で名乗っていただきます。

ネームバンド着用

患者さんのお名前・生年月日・性別・IDなどを記載したネームバンドを装着していただきます。ネームバンドを付けていただくことで、ご自分でお名前を伝えられない場合でも患者さんご本人であることが確認でき、間違いを防ぐことができます。



2 感染予防

- 病室に出入りする際は、入口に設置しているアルコール性手指消毒薬を手指に擦りこみ、感染予防にご協力ください。
- 患者さんの状況や感染症流行状況によっては、予告なく面会禁止とする場合がございます。
- 感染拡大のリスクがあるため、荷物は最小限にし、床に荷物は置かないでください。

3 お薬の確認

- 入院中、薬物治療を不安なく受けていただけるように薬剤師が適切に指導・説明を行い、用法・用量・相互作用・配合変化などの確認や薬の効果、副作用の把握を行っています。
- 当院では患者さんの費用負担の軽減、医療保険財政の改善のために後発医薬品(ジェネリック医薬品)を積極的に使用しています。
- 他の病院から処方されているお薬(飲み薬・貼布薬・点眼薬・軟膏など)がありましたら、そのお薬とお薬手帳を職員へご提示ください。治療上継続するか、病状により中止とする等の判断のため確認させていただきます。

4 アレルギー情報について

患者さんによっては、お薬や食べ物でアレルギーを起こすことがあります。

以下のような経験をされたことがある方は、医師・看護師・薬剤師にお伝えください。

お伝えいただいた情報をもとに、安全な食事や薬剤の提供に細心の注意をはらいます。

- ① 食べ物でアレルギーを起こした経験のある方。
- ② お薬による副作用(かゆみや発疹など)が出た経験がある方。
- ③ 検査時の造影剤などで、かゆみ、顔のほてり、めまい、吐き気などの経験がある方。
- ④ アレルギー体質のご家族(両親・兄弟など)がいる方。

5 転倒・転落防止のために

入院中は、不慣れな環境や病状の変化により、筋力や注意力が低下し、思いがけず転んでしまうことがあります。転倒・転落を起こすと切り傷・打撲にとどまらず、出血や骨折など本来の病気以外に新たな治療が必要になる場合があるため、高齢の方は特に注意が必要とされています。歩行中の転倒やベッドからの転落には十分ご注意ください。

転倒・転落防止のために なぜ転んでしまうの？

case 01

環境の変化

case 02

症状による身体の変化

・手術や治療による影響 ・貧血や発熱など

case 03

痛み止めや
睡眠薬の影響

！ 転倒・転落防止のためのお願い

履物は滑りにくく、履きなれた靴を準備してください。



スリッパ

サンダル

運動靴

転倒予防シューズ

※売店でも販売しています。

！ ベッドサイドで気を付けること

- ① 足に力が入るか確認してから動き出しましょう。
- ② 点滴棒やオーバーテーブルなど不安定な物につかまらないようにしましょう。
- ③ ベッドの上で立ち上がらないようにしましょう。
- ④ 不安を感じたら遠慮せずに看護師を呼びましょう。
- ⑤ 落とした物を拾う時は慌てずに行動しましょう。必要な場合は看護師を呼びましょう。

！ トイレで気を付けること

手すりにつかまらしましょう。

※ナースコールでスタッフを呼ぶよう説明を受けた方はトイレが終わったらナースコールで看護師を呼びましょう。



入院生活のお願い 入院生活において大切なことです。必ずお読みください。

● 部屋交代

感染拡大時や患者さんの急変時など、やむを得ず病室・ベッドの移動をお願いする場合があります。状況によっては個室利用中の方にも大部屋への移動をお願いする場合があります。予めご了承ください。

● 貴重品

多額の現金や貴重品は、持参しないようにお願いします。
故障、紛失、盗難については、当院では一切の責任を負いかねますので、ご理解とご協力をお願いします。

● マイナンバーカード（保険証）のご提示

毎月1回必ずご提示ください。
また保険証に変更が生じた場合は、その都度、スタッフステーションまでお声掛けください。

● 通信機器のご利用について

携帯電話やPC等のご利用については周囲の方のご迷惑にならないようにお願いします。
特に音声が出る場合は必ずイヤホン等を着用の上、周囲に音が漏れないようご利用ください。
また、お部屋や状況によって、通信機器のご利用を制限させていただくことがあります。

● 宅配サービスのご利用について

平日日中（9時～17時）のみ当院職員が代理で受け取ります。仕分け作業の都合により、患者さん（購入者）へは職員が受け取った翌平日にお届けとなります。個別でのご対応はお受けできませんのでご注意ください。
また、過重量や多量・高頻度な注文、代引きや着払いのお荷物の場合など、業務に支障が生じると判断した場合は受取を拒否させていただきます。

禁止行為について

下記を守っていただけない場合、療養を中断して退院していただく場合があります。患者さんの早期回復と静かな療養環境確保のために、ご協力をお願いいたします。

1. 飲酒および酒類（ノンアルコール含む）の持込

2. 喫煙（電子タバコ含む）およびタバコ類の持込

※敷地内は全面禁煙です。

3. 病院内での撮影や録音

4. セールス・勧誘活動

5. 器物損壊

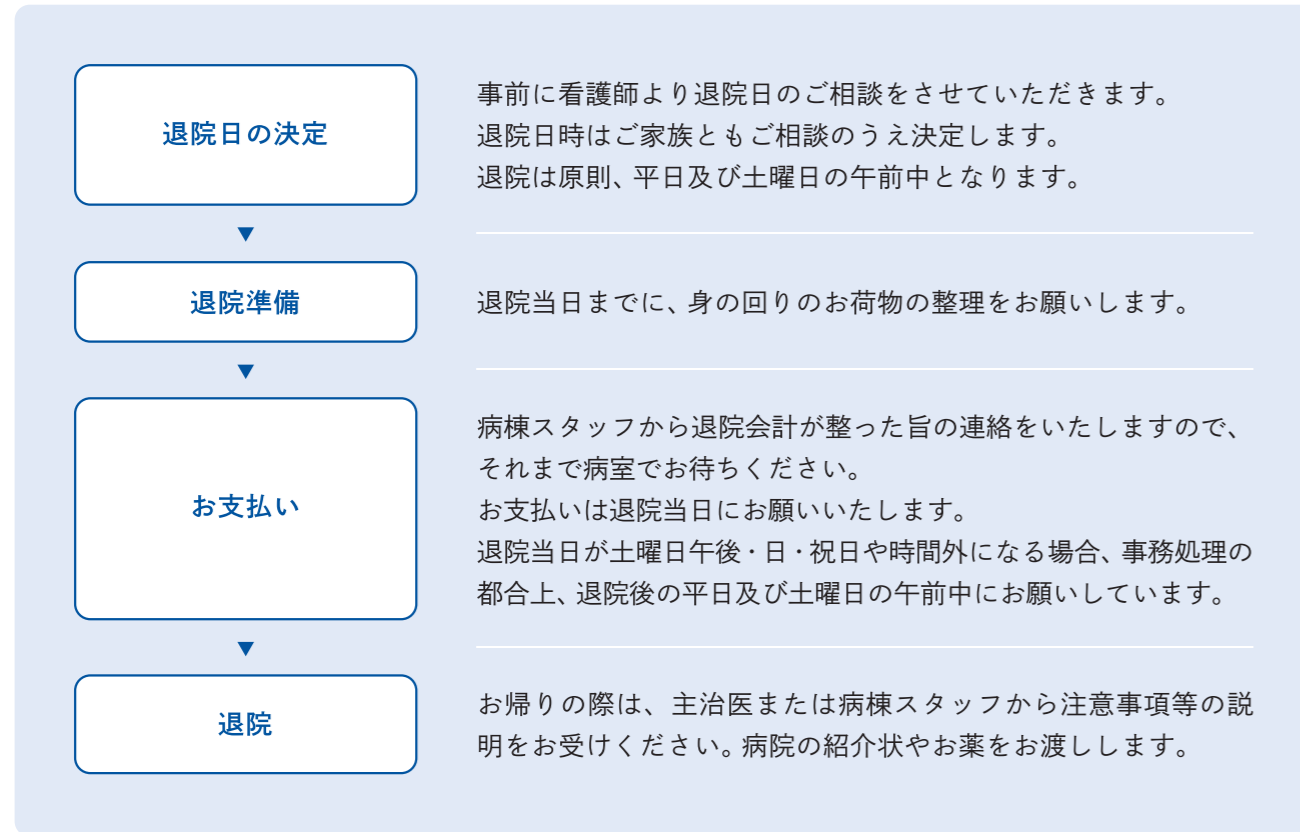
6. 火気、その他危険物の持込

7. 医師の許可がない無断外出・無断外泊

8. 患者さん、ご家族、病院職員等への大声、暴力、暴言、威嚇行為、性的いやがらせなどの迷惑行為

退院について

退院までの流れ



入院費用のお支払い

入院中のお支払い

毎月末で締め切り、翌月の11日以降に請求書をお渡しします。同月末までに下記方法でお支払いください。

退院当日のお支払い

1階自動精算機または会計窓口で当日中にお支払いください。

支払方法

現金 自動精算機をご利用ください。	クレジットカード (分割・リボ払い可) 自動精算機をご利用ください。
電子マネー (交通ICなど) 会計窓口をご利用ください。	銀行振り込み 銀行・郵便局の金融機関をご利用ください。

概算費用

入院費用の概算は、以下にて計算します。場合によっては下記以外の請求も発生することがあります。詳しくはスタッフステーションまでご確認ください。



※日用品委託サービスなどをご利用の方は別途、委託業者より請求書が届きます。

保険外料金 (税込)

初診時選定療養費	4,400円	画像提供用CD-R	1,100円
180日超入院の選定療養費	2,785円	カルテコピー代 (白黒)	20円
選定療養費 (特定)	1,009円	カルテコピー代 (カラー)	100円
診療録開示手数料	5,500円	診察券再発行料	500円

診断書・証明書の申し込み

[受付日時] 月～金曜日 9:00～17:00 / 土曜日 9:00～12:00

[受付場所] 1階総合受付

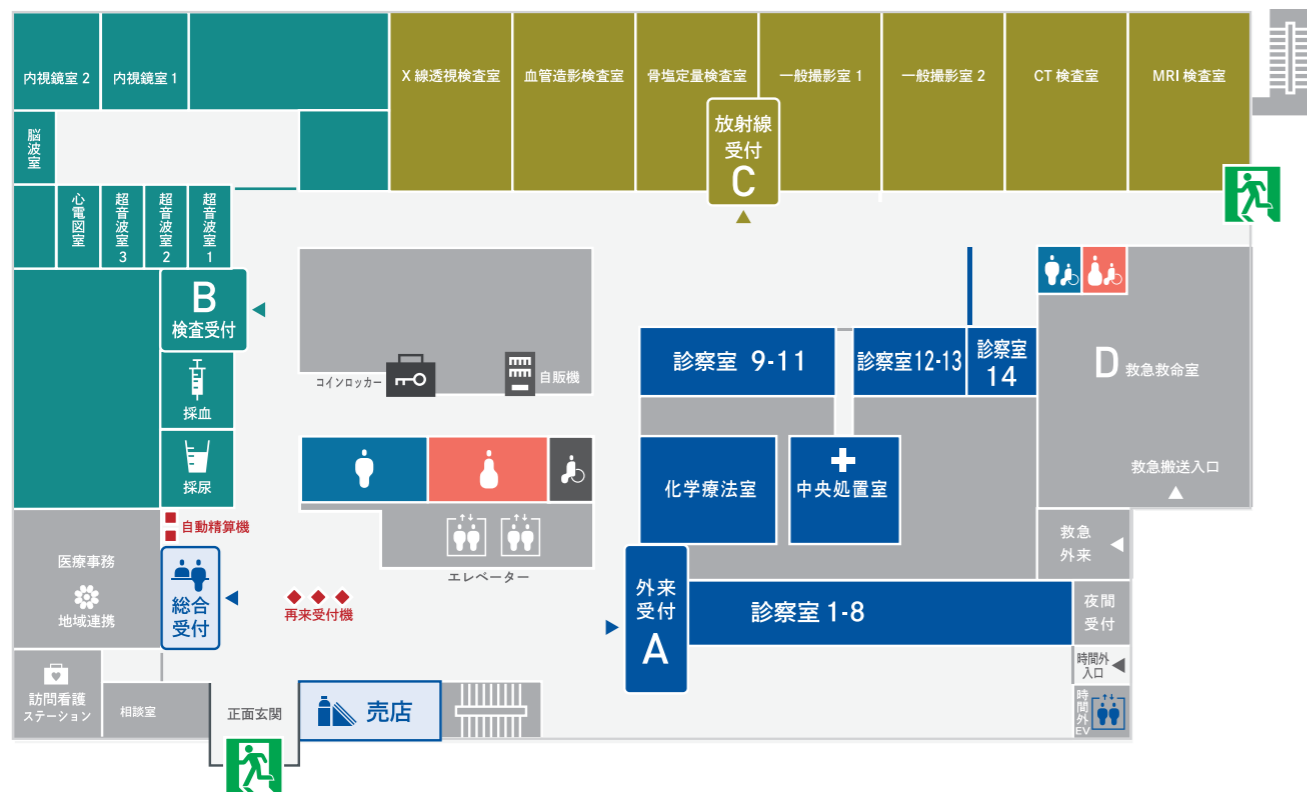
- 提出先によって書式が指定されているものがあります。あらかじめ提出先に指定用紙の有無をご確認・お取り寄せのうえお申込みください。※病院指定の診断書は除く
- 診断書および証明書は過去の受診の証明のみになります。(未来日での証明はできません)
- 診断書および証明書の作成にはお申込み日(退院日)より3週間程度かかります。内容等によってはさらに時間がかかる場合もありますので予めご了承ください。
- 医師の判断により認定等の審査が通らないと思われる場合、作成せず持参された書式をお返すことがあります。(例:身体障害者診断書、後遺症診断書等)

発行料金

診断書 (非課税分)	1,000～8,000円	身体障害者用診断書・意見書	8,800円
一般診断書	3,300円	障害年金診断書	8,800円
死亡診断書	6,600円	後遺症用診断書	8,800円
生命保険診断書	6,600円	支払証明書 (1か月)	110円

院内のご案内

1F フロアマップ



3F フロアマップ



4F フロアマップ



5F フロアマップ



6F フロアマップ



B1F フロアマップ



患者相談・医療安全相談窓口のご案内 (総合受付)

当院は「患者相談窓口」および「医療安全管理室」を設置しております。
入院生活や退院後の生活などについて相談されたい方は1F総合受付へお申し出下さい。

受付時間 平日：8:30-17:30 / 土曜：8:30-12:30

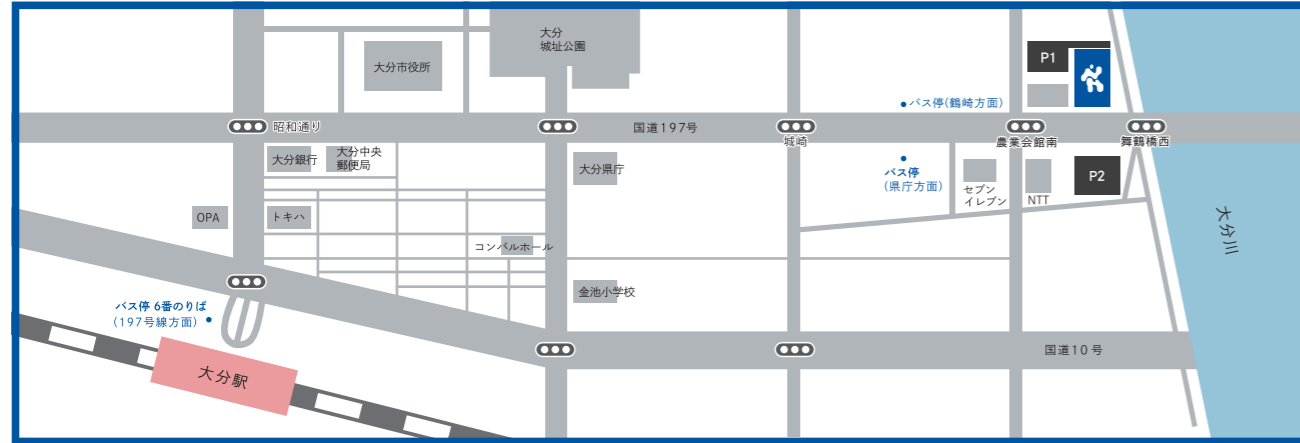
売店 (Yショップ) のご案内

営業時間 [月～金] 8:30～18:00 [土] 8:30～15:00 [日・祝] 10:00～14:00

売店 (Yショップ) にて購入可能な日用品

ティッシュ (1箱)	歯ブラシ	イヤホン	フェイスタオル
義歯洗浄液	歯みがき粉	バスタオル	その他 歯科衛生品

当院へのアクセス・駐車場のご案内



バス JR大分駅から、徒歩30分・タクシーで10分 **電車** 大分バス「舞鶴町」徒歩5分

駐車場マップ



R 正面玄関ロータリー

当院を受診される患者さんの送迎や福祉車両でお越しの患者さんの乗降には、当院正面の駐車場およびロータリーをご利用ください。



▲正面玄関ロータリー

【 駐車場 】 第1駐車場 約90台 / 第2駐車場 約30台

【 駐車料金 】 入庫後最初の60分300円、以降30分100円

割引内容

- 病状説明や待機が必要で、病院が要請したご家族
 - 入院時又は退院時
- 入庫後30分無料、4時間まで100円、以降60分100円(1台分)

【入院中の駐車場利用はご遠慮ください。】

入院中の患者さんの駐車はお断りしております。もしご本人が運転して来院され、受診後に緊急入院となった場合は、ご家族の方に移動していただくなどの対応をお願いいたします。

該当の方には割引を適用させていただきますので、駐車券を総合受付窓口までご提示ください。



メモ

月 日 () 氏名